



第16回定時総会開催

第16回定時総会は11月20日(日)、昨年と同じサンパルネ・コンベンションホールで開催されました。総会は當摩彰子副会長の司会で午後2時に開始され、最初に小亀会長が挨拶。その中で、我々204名の会員をつなぐ東村山稲門会ニュースは、8ページ建で毎月発行され、全稲門会の先陣を切っているものと自負している、又雑学講座は市民に浸透し、行政からも評価を受け始めているので、市民に貢献できる次の一手を考えたいとの話をされました。

会則第10条により会長が議長となり議事に入り、22年度の活動報告を當間事務局長、会計報告を南湖幹事が発表。活動報告では、三多摩支部大会を小亀会長が支部長となり、昨年11月21日に大学にて盛大に実施したこと、雑学講座を5回行ったこと、会員増強に注力し、19名の会員が新たに加わったこと等が報告されました。会計監査を担当した井原幹事からは会計報告の内容が適正であるとの報告がありました。

次に23年度の活動計画と予算案が発表され、何れも異議なく承認されました。

続いて慶弔規定の改訂について審議(弔事の対象を会員とその配偶者までとする。弔慰の内容は生花に替え、香典等も可とする。)、その後新幹事に吉田勝氏(S43理工)が加入する役員補充の件も異議なく承認され、予定通り議事は終了しました。

司会の當摩彰子副会長より、近隣稲門会のご出席者紹介があった後、来賓の内田勝一副総長から東日本大震災における大学の対応等が話され、物理的な支援はもちろんだが、早稲田大学として7つの研究プロジェクトを立ち上げたと発表されました。

そして一色会員が紹介され、プロの画家として自作の絵葉書を寄贈するので、それを大震災への寄付として活用してほしいとの申し出があり、懇親会の席で皆さんに協力いただくこととしました。(懇親会での協力結果は35,500円となり、當間事務局長が11月22日に大学の募金課に、サポーターズ倶楽部寄付金として届けました。)

第2部の講演会は、大野高裕理工学術院教授が「グローバル化を推進する早稲田大学」という演題で、約1時間話されました。早稲田の現状から、グローバル化する系譜・国際的ネットワークの構築・目指す国際化戦略とその選択可能な手法等を具体的にご説明いただき、「他がやっていないことを最初にやりたい」そして「早稲田が世界一になれるチャンスを生かしたい」と高らかに宣言され、会員一同に大きな感動を与えてくださいました。

第3部の懇親会は福田副会長の司会、滝川幹事のサポートのもと、予定通り午後5時に始まり、近隣稲門会を代表して小平稲門会の伊藤順蔵会長にご挨拶をいただきましたが、伊藤会長からは、東村山稲門会の活動の活発さについておほめの言葉もいただきました。

乾杯の発声は、本日の参加者最長老の江藤昌明さん。その後はホール溢れんばかりに皆さんの歓談の輪が広がりました。新入会員で本日参加の吉澤勇・雅子夫妻はじめ5名の方が紹介され、それぞれが一言挨拶をされました。

応援部女性リーダーによる応援歌、そして校歌で宴は最高潮に盛り上がり、参加した114名の熱気はとても冷めそうにありませんでしたが、予定の時間となり、午後7時過ぎに会はお開きとなりました。

(當間昭治 記)



新年会 新年のスタートをサンパルネで

東村山稲門会発足16年目、総会後の最初のイベント「新年会」は、下記にて開催されます。会場は昨年と同じ、サンパルネ・コンベンションホール。会員の皆様、ご家族共々是非ご参加ください。

記

日時 : 平成24年1月22日(日) 午後5時～午後7時30分
場所 : サンパルネ・コンベンションホール
(東村山西口駅ビル2階) 電話395-5115
会費 : 4,000円 (同伴者は2,000円)
お楽しみ福引抽選会もあります。

出欠の回答を、同封の葉書にて12月末日迄にお願いします。
(キャンセルの連絡は24年1月15日迄、それ以降は恐縮ですが実費をご負担いただきます。)
連絡先 事務局長 當間昭治 電話391-6023



会からのお知らせ

○ 平成24年1月 定例役員会

日時 平成24年1月14日(土) 13:00～16:00
場所 ふるさと歴史館

○ 1月、2月度合同お誕生会 (担当幹事 滝川桜子 ☎ 394-8187)

日時 : 1月14日(土) 17:00～19:00
場所 : 割烹「丸藤」久米川駅南口から徒歩1分
電話 042-395-5646
会費 : 3,000円

1月、2月生まれの方は、このお誕生会へご参加ください。お待ちしております。(2か月合同のお誕生会開催となりますため、2月お誕生の方もこの1月14日にお誕生会の実施となりますのでお間違えないようご注意ください。)

尚、誕生月ではないが誕生月の方をご一緒にお祝いして下さる方のご参加も歓迎いたします。また誕生月該当者の方で、下記されていない方は担当幹事までご連絡ください。

☆ 1月度お誕生の方々 (敬称略 19名)

飯塚輝夫、伊藤友己、大曾根文男、大西幸夫、小野 智、菊田 哲、木谷 肇、倉田哲也、
小林俊治、佐久間厚、迫田 実、佐野祐史、高橋鶴次郎、滝澤利久、成田豊太、藤本継男、
堀田秀夫、ド・チハウ、吉澤雅子

☆ 2月度お誕生の方々 (敬称略 18名)

岡田一郎、尾島敏雄、崎山裕子、木村草彦、佐藤清彦、塩見之一、高橋正夫、田島隆夫、
内藤 慎、長井 治、長尾勝美、原田道昭、樋地正秀、福田 晃、細山和男、宮 輝雄、
八木正晴、宮元祥史

○ 第76回雑学講座

日時 : 平成24年2月4日(土) 15:00～16:30
場所 : ふるさと歴史館・視聴覚室(予定)
講師 : 藤澤 博恭氏(会員 S29政経卒 元アサヒビール副社長)
演題 : 「ビール屋人生に華(はな)あり」

藤澤氏には、平成11年1月9日に開催された本雑学講座の、第1回の講師を務めていただきました。

47年間に亘るビール会社勤務で体験された業界の浮沈と現状を、藤澤氏の人生を支えてくれた「花」との付き合いにからめて、楽しくお話していただきます。

本講座は市民の皆さまにも開放しています。もちろん入場無料。会員の方々、ご家族共々是非ご参加ください。

○ 大学・稲門会関連会議

12月 2日(金) 東京23区支部・三多摩支部合同会長懇話会

大隈記念タワー15階「西北の風」 小亀会長出席

12月10日(土) 2011商議員フォーラム大隈講堂・懇親会リーガロイヤルホテル
小亀会長出席予定

○ 名簿の訂正

先に配布しました名簿の訂正をお願い致します。

削除 P2 大原 康

追加 野田 直 廻田町4-7-3

平成 7年 商学

042-315-8164

国友良平 所沢市上山口1661-6

平成19年 教育

080-1384-9518

☆ 大学関連ニュース

○ ソフトボール部 大島匠捕手 日本ハム球団 7位指名

10月27日に行われたプロ野球ドラフト会議で、本学ソフトボールの大島選手が日本ハムから7位指名を受けた。大島選手は本会会員の吉村正人間科学部教授(ソフトボール部監督)の教え子で硬式野球の経験はないが、肩も強く大きな期待をもてそうだ。1年先輩の斉藤祐樹投手とバッテリーを組んで活躍する日を楽しみにしましょう。

○ ボクシング部 英国遠征へ

ボクシング部は11月下旬、英国に遠征してオックスフォード大、ケンブリッジ大と親善試合を行う。今年創部130周年を迎えるオックスフォード大の記念イベントで英国から招待の申し出があった。現地では東日本大震災の慈善試合として義援金も募ることになっている。

○ 王貞治氏にスポーツ功労者表彰

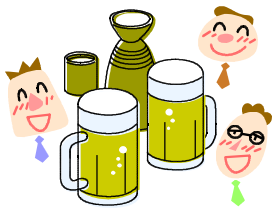
9月17日に举行された9月卒業式で王貞治氏をスポーツ功労者として表彰した。野球界にとどまらず広く社会に貢献し、本学への功績と献身が特に顕著である王貞治氏を、早稲田大学スポーツ功労者として表彰し、その名誉を長く讃えることとした。

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 井垣 和太 TEL 04-2924-2934



第59回は12月24日(土)、午後2時から「丸藤」で開催します。今年も押し詰まってきました。世界中が大きな転換期に入った様相を呈してきた本年ですが、俳句の世界にいと、人智を越えた自然の営みに感動出来る幸せを、誰もが感じるようになります。本年掉尾を飾る「稲酔」俳句会は開催日がクリスマスイヴですが、兼題《年忘れ》(忘年会)の句や、年の暮れを詠み込んだ皆さんの作品を鑑賞しながら勉強したあとは、大いに呑み、語らっての忘年句会にしたいと思います。17:00頃からの懇親会へのご参加も大歓迎です。

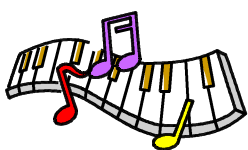
わかき人に交りてうれし年忘れ
今日の事そこそこにして年忘れ
遅参無き忘年会の始まり

几董
虚子
晋羅

(稲雀 記)

音楽同好会 (稲穂会)

世話人 高橋文子 TEL 393-2676



◎12月の例会の日時と部屋が変更になりました。正しくは、

日時: 15日(木曜)午後1時半から

場所: 恩多ふれあいセンター 和室にて

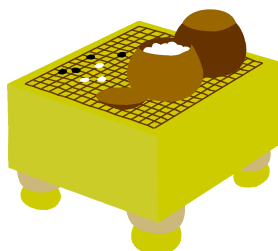
会費: 一人500円

忘年会を兼ねて開催します。前半でクリスマスソングや冬の抒情歌などを歌い、後半は親睦会とします。準備のため、いつもの例会より早くお集まりください。御不明な点は世話人まで。

囲碁同好会

世話人 福田 晃
高 鷲 近

TEL 394-0593
394-2336



○12月の「例会」は、下記の要領で行います。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 …… 平成23年12月17日(土)、午後1時開始

場所 …… 市民センター別館 第6会議室

●尚、当日は、去る10/15に行われた「第23回東村山稲門会囲碁大会」のBグループの優勝決定戦も行います。

前は、5名のかたが2勝1敗という大混戦で、時間切れで決着が付きませんでした。その決定戦です。今年最後の例会です。皆さん、頑張ってください。

ウォーキングの会

世話人 高橋 正夫 TEL 309-3407

第28回合同ウォーキング記(11月18日)



狛江稲門会との合同企画でのウォーキングの会を行いました。狛江稲門会とは三鷹天文台の入り口で落ち合うために多磨駅から約40分ほどを歩き、天文台では狛江稲門会の世話人である田名部氏に見学のアレンジをしていただき、コンピューターを駆使した立体画像での宇宙遊泳を30分ほど、説明を受けながら、鑑賞することができました。

そのあと星のソムリエの資格をお持ちの田名部氏のガイドで歴史的な天文台の観察施設を見学しました。深大寺へは約20分、予約されていた店で深大寺そばに舌づつみをうったあと、狛江の皆さんと別れて野川沿いの道を水車小屋～野川公園とたどり、3時半過ぎに多磨駅に着きました。

参加者：青山・阿部・市川夫人・大内・小亀夫妻・小菅夫妻・高橋・滝来・土橋・當間・豊田・額田・福田・町田・吉沢夫妻 計18名 (敬称略)

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎 TEL 393-5071



11月例会は11月5日開催しました。色々都合がつかず参加は5名と少し寂しい、寒い日でしたが皆の熱で寒さを吹き飛ばし、楽しい一夜を過ごしました。12月はいよいよ忘年カラオケ大会が行われます。12月10日を愉しみましょう。

早々ながら皆様良い御年をお迎えください。

園芸の会

世話人 當摩 照夫・彰子 TEL 396-3033



11月9日(水)に恒例の秋蒔き草花の苗の交換会を行いました。今回はリーダーの藤澤さんをはじめとするいつものメンバーに、小亀会長ご夫妻も飛び入りで参加され、総勢14名と賑やかな会になりました。木谷さんは出席はできませんでしたが、苗を當間さんに託されました。そしていつものごとく藤澤リーダーがなんと全部で16種、280ポットもの苗を持参されて、一同大歓声。そんなわけで今年も、パンジー、ビオラ、イソトマ、ゴデチャ、カンパニュラ、ロベリア、葉牡丹、花菱草、ネモフィラ、ストック、スターチス、白菜など数え切れないくらいの大盛況。すべての苗が引き取られていきました。来年の春の会員のお庭は百花繚乱間違いなし!!

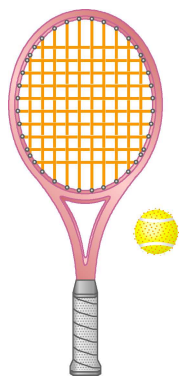
さて、今回はさくらそうの芽とさぎ草の球根の交換会を下記の要領で行います。皆さんふるってご参加下さい。

日時 平成24年1月27日(金) 午後3時～5時

場所 東村山市市民スポーツセンター、スポーツクラブ室

テニス同好会

世話人 田島 隆夫 TEL 396-7676



11月例会は、11月12日（土）の9時から11時まで、運動公園Aコートにて行われました。

参加者は、市川夫人、江藤夫人、高橋（一）、野田夫妻の皆さんと田島の6名でした。

前夜来の雨も上がり、秋の日を浴びて気持ち良くプレーが出来ました。11月26日（土）の予備日にも練習することを約し、散会しました。

（12月の予定）

12月18日（日） 9時～11時 運動公園 Aコート

稲門会テニス同好会合宿

野村茂樹（S46教育）

当会の念願であったテニスの合宿がやっと実現しました。しかも温泉での合宿です。実は第1回目の計画は本年3月13日から14日でありましたが、震災の影響で実行できる状況でなく、仕方なく延期し、やっと10月30日～31日で実施することができました。場所は「かんぽの宿石和」です。石和の温泉街にあり、駅から5～6分のところです。

10月30日、我々は3台の車でそれぞれ、石和に集合しました。まず、腹ごしらえです。宿の蕎麦屋で軽く昼食、午後からいきなり試合です。ストロークを10分ほど打って、2面のコートに当日参加の13名が分かれて、ダブルス、総当り戦のポイント合計によって優勝者を決めようというものです。勝利者に3ポイント、敗戦者に1ポイントが与えられます。1試合3ゲームを取ったほうが勝ちです。私など、まだ若造の部類でベテランの方々に右に左に走らされ、夕方までに11試合も消化して、フラフラ、よれよれで試合を終えました。やっとの思いで風呂に入り、洗い椅子に座ろうとして、こけてしまったほどです。野田さんご夫妻は仕事の都合で夕方には帰京してしまい、ちょっと寂しい宴会となりました。夕食では得点の発表を行い、たまたま私が優勝してしまいました。滝来さんの用意してくれた、金、銀、銅メダルで表彰式も行いました。

ダブルスはパートナーとのコンビネーションです。うまくかみ合った時は勝てますが、逆のときは散々です。我々の合宿に稲門会の小亀会長ご夫妻も参加してくれました。市川さんご夫婦のオカリナ伴奏つきで唱歌、演歌など、久しぶりに歌いました。江藤さんの40数年前に東村山市のテニス協会を元デ杯選手の大田さんと立ち上げた時の話も聞きました。また、お酒で舌も滑らかになったのでしょうか？ 當間さんの奥さんとの馴れ初め、結納、結婚式までの詳しい話も、披露していただきました。ご馳走様でした。

翌日31日、朝の9時からテニスです。さすがに全員が昨日で、ばててしまい、足が動かないのです。昨日、全力でテニスをした為、今日の余力が残っていません（年のせい）。メンバーの提案により、やはりテニスは基本が大切という事でまず、ストローク、ボレーの基本を練習しました。メンバーは経験がまちまちです。テニススクールに入って教わった人もいます。自己流でやってきた人もいます。なんといってもテニスは、基本です、個人の力量はバックハンドストローク、ボレーを見ればすぐに分かります。長く続けるためには、まず基本です。テニスは奥が深いスポーツです。やれば、やるほど深みにはまる遊びなのです。脚力も必要です。ここだけの話ですが、私はこのテニスのために毎週10キロ/月50キロ走っています。1年間600キロです。年のせいか、スピードについていけなくなりました。凡ミスも増えました。でもまだテニスをやりたいのです、70歳まで。私の仲間は70歳以上でも元気にテニスを続けています。ボールを追いかけれなくなったら、次は、ゲートボールです。それまで後何年できるのでしょうか？ 基本練習を30分ほどした後、再びテニスの試合に入ります。それでも4～5試合ほど熱心にして、終了しました。その後、石和のお蕎麦屋さんで昼食を食べ、甲府に向かって車で20分ほどで、甲斐善光寺に行きました。長野市にある善光寺を川中島の戦争で燃えることを恐れて武田信玄が移設して建立したお寺です。ちょうど関東地区のお坊さんの研修会が開かれており、100人以上のお坊さんが集まっている様子は、なかなか荘厳ですぞ！ 全員がお経を上げる姿を見たいと、一度寺を出た後、再び見に戻ってしまったほどです。その後「甲斐てらす」という地元の物産館でみやげ物をいくつか買い、甲府の町を後にし、東村山に戻りました。前世話人でありました、當間さんのたつての希望でありましたテニス同好会の合宿ができて、全員が大変満足して帰りました。さて今後のテニス同好会ですが、テニスを通じて、メンバーの皆さんが、友好的に、かつ技術の向上を目指していければ、楽しく続けてゆけると思っています。世話人の田島様お世話様でした。お陰様で楽しく合宿ができました。また来年も宜しくお願いします。

今回参加のメンバー敬称略（小亀輝、小亀芳、江藤昌、石塚、市川彰、市川晴、小菅、高橋、滝来京、田島、當間昭、戸田、野田直、野田淑、福田、野村）

11月・12月度合同「お誕生会」報告



担当幹事: 滝川桜子

11月・12月の合同お誕生会が、11月5日(土)割烹丸藤(久米川駅南口徒歩1分)で行われました。参加者は、11月、12月生まれのお誕生者9名と、お誕生者を共に祝うため出席した役員等の方々と新入会員の野田直さんが、たまたま10月生まれだったので小亀会長がご招待してくださり、総勢28名でした。

小亀会長が、お誕生対象者だったため福田、當間副会長、最長老の内藤さんら代理の方々により、お祝いの挨拶、会からの記念品のプレゼント、乾杯の後、お誕生者のスピーチを頂いてしばし和やかに歓談がなされました。その後山下元会長が、安田正恭氏の講演会で感銘を受けられた24年の干支辰年のお話をしてくださったり、井出さんが5曲の歌詞コピーを御用意して、ハーモニカ伴奏をしてくださったので、全員で合唱しました。そしてふるさと、東村山稲門会の歌、校歌を声高らかに合唱して岡田副会長の占めの挨拶で和やかで楽しいお誕生会の幕を閉じました。

11月生まれは、2名(小亀輝雄、斉藤充美さん)、12月生まれは、7名(一色泰久、井出巖、江藤昌明、工藤崇士、當摩彰子、藤澤博恭、益田昂さん)で、各氏から5分ほどのスピーチをいただいたが、その主な内容は、次のとおりでした。**小亀さん**～戦争中熱海に疎開している時39歳だった父上が空爆でお亡くなりになったこと、戦後東京に戻り早稲田近くに住むことになって、早稲田大学への関わりに至ったいきさつやさらに早稲田大学に就職することになったことについて、東村山稲門会が出来て皆様と過ごしている幸せを感じている今は、振り返ると大変なこともあったがよき人生だったと思う。これからは楽しく淡々と年を重ねていきたいと思っているとのこと。**斉藤さん**～貸店舗チェーンのオーナーで、現在8店舗を持っているが、来年は9店舗に増やし、日本経済の活性化に頑張っていきたいとのこと。**一色さん**～1月の個展に向けて絵画、陶芸の制作に多忙な毎日を送っておいでとのこと(有名な画伯)。**井出さん**～昭和23年卒で、今日と同様に就職難の時代だったが、卒業と同時に納得した就職できたはずだったが、しばらくして倒産という憂き目にあってしまった。転職を2回ほどせざるを得なかったが、家族を路頭に迷わすこともなく頑張ってきたことができた、よき時代を生きてきたと思うとのこと。**江藤さん**～東村山市の郷土研究会に所属していて、日笠山先生とともに東村山周辺で使われていた昔の言葉3000語ほどを日常会話を中心としてまとめた辞書を作った。12月頃発売される予定とのこと。**工藤さん**～現在55歳で現役であり忙しい状況だが、地域の人との関わりも大切と感じて出席した。参加する努力をしていきたいとのこと。**當摩さん**～彼女が、世界で29番目に作ってもらったものという希少価値のあるオートハープという楽器を持参なさって奏でながら、番場さんを偲んだ英語の歌を歌ってくださった。番場さんは7月のお誕生会やその後の納涼の夕べにもお元気に出席され「楽しかったよ」といってくださったのに、その数か月後に悲しい訃報に接することになった。その為にどうしても歌いたくなかった曲が出てきたということだった。一同その繊細な美しい音色と歌にしんみりときき惚れた。**藤澤さん**～誕生日で80歳になる。毎日お元気に植物の手入れをすることが趣味で、ランの栽培が得意とか。人生は60歳で元に戻ると考えているので今成人式を迎えたことになるのでこれからも好きなことに精を出し、元気に過ごしていきたいとのこと。**益田さん**～弁護士さん、重い鞆を持って飛び回って忙しく過ごしておいでとのこと。**野田さん**～平成6年商学部卒業で、「諸先輩のご指導をよろしくお願いします」と謙虚なご挨拶で始まった。テニスが趣味なのでテニス同好会で活動は始めているという。さらに、色々な活動に参加して高齢化しつつあるわが稲門会に新風を注いで頂けそうな若き新入会員さんである。

皆さまがそれぞれ、様々な貴重な社会経験、知識、また歩んできた自己を振り返り語ったり、また趣味や健康対策などの現在取り組んでいることを語りあって親睦を深めたり、お互いに情報交換をして過ごすことのできる一時の場になり始めているとも感ずる。これからはなごやかにお誕生日をお祝いしながら客観的に自己や現在の状況を考えたり、楽しみながらまた互いに学び合いながら、会員同士の親睦を図ったり絆を深める会となることを願いつつ、担当していきたい。

(欠席者の方々の通信欄から)

青柳真一さん～ご連絡ありがとうございます。残念ながら当日は予定があり欠席させていただきます。現在細々ですが、自営で設備設計(電気設備)を続けております。**石川武さん**～土曜日の午後の勤務は、まだ数年は続きそうです。土曜日の活動の多い稲門会行事への参加できず大変心苦しい次第です。**小森敏孝さん**～仕事の為、出席できなくて残念です。**小亀信雄さん**～ご盛会を祈念しております。ここ1年半ほどは健康のため、18,000歩を歩いています。**佐藤守彦さん**～今迄毎回出席していましたが、今回は用事があり欠席させていただきます。お誕生日の方々におめでとうございませうとお伝え下さいますようお願い申し上げます。**山路和男さん**～お誘い頂いてありがとうございます。今回は、私用がありますので欠席させていただきます。



世界の美食

高橋 正夫 (35年政経)

いささか大袈裟なタイトルをつけてしまったが、おいしいものを食べることは人生最大の楽しみである。食文化という言葉があるが、料理ほどその国の個性を表すものはないとおもう。現役時代、仕事にかこつけて世界各地で味わった数々の美食体験に基づいて、小生の独断と思い込みからベストファイブを選んでみた。

1位 香港の中華料理

誰しも認める世界一のグルメ天国だが、10年居住したので、美食三昧を体験することができた。食材、料理人、調理、サービスいずれも最高のレベルにある。特に料理を出す間の取り方は精妙ともいえる。各種中華のなかでも日本人には海鮮食材の多い広東料理が一番だろう。代表的な名店、福臨門のふかひれ(三陸産)スープ、新同楽のふかひれの姿煮、富臨飯店の10日も煮込んだあわび(三陸産)のステーキ、ヨンキーの鷺鳥のローストなどは極上である。有名店にこだわることなく最高の味に接することが出来る。春の豆苗なども日本では得られない味だ。書き出せば紙数が何枚あっても足りない。

近年豊かになりつつある中国本土だが本場といっても香港のレベルには達していない。清朝から続く北京の名店、全聚徳の北京ダックの味も香港の並の店にも及ばない。朝、昼の飲茶は気軽に最高の味を楽しむことができる。まさに食道楽の街である。

2位 イタリア料理

ドイツやスイスから汽車がイタリアに入ると途端に町並みは汚くなるが、レストランの味は一変して文字通りのグルメの世界になる。イタリアでも格別に汚い街であるナポリの味はイタリア随一。駅中食堂でさえ、なにを食べてもすばらしくうまい。スパゲッティではローマのパンテオンの正面の店のボンゴレ、食の町トリノで山の帰りに立ち寄った大衆店でのペスカトーレは絶品だった。

またイタリアアルプスの山小屋のパスタの味も忘れがたい。肉料理ではトスカーナが発祥の炭焼きステーキ、フィオレンティーナの絶妙さは世界一だろう。フィレンツェのシニョーリア広場に面した店が最高。手長えび(スカンボ)ならミラノがレベルが高い。忘れてはならないのがジェラートと呼ぶアイスクリーム。ブラジル(ソルベッチと呼ぶ)と並んで世界一。1~1.5ユーロだから日本の半値以下で街中にスタンドがある。

3位 スペイン料理

日本ではパエリャに人気があるが、えびや貝類を焼いたシンプルな料理が素晴らしい。

海に面したバルセロナがもっとも楽しめる。オペラのリセウ劇場に近いロス・カラコレスは内部にオペラ歌手の写真がずらり。舞台のはねる11時以降に行けばカレラスやネトレプコに会えるチャンスも。マドリッドではマヨール広場一帯の大衆的なシャンピニオンバーの飾らない雰囲気が良い。きのこ以外、ハモン(生ハム)やパルミジャーノチーズをつまみにハウスワインを傾けるのが楽しみだ。学生たちも大勢集まるスポット。

世界三大料理の一つであるフランス料理はどうも好みではない。食材の味よりソースの味が決め手になる。ミシュラン三ツ星だったパリのラセルでトライしたフォアグラの乗ったステーキは重かった。もっとも最近健康志向から食材の味を生かすヌーベルキュイジヌが流行してきているようだ。

4位 韓国料理

最近は大久保でも本場並みの味が楽しめるが、やはり本場で。

カルビは地方でびっくりするほどの味に会えることが多い(馬山、水原など)。参鶏湯はソウルの中心街でも700円位で食べることができる(高麗参鶏湯など)。しかし韓国料理の本質は唐辛子ベースの激辛料理だろう。好きになればやみつきになる。

5位 アメリカンステーキ

アメリカにはおいしいものが無いというのが定評。ステーキも大味であるが例外がある。次のステーキは日本とは全くタイプの異なるグルメであろう。

☆ ハリウッドが本店のローリーズのプライムリブ。赤味の肉で、さっぱりとしていて、ホースラデッシュ(西洋わさび)が合う。

☆ ブルックリンのピーター・ルガース

典型的なアメリカンビーフの究極的なステーキと思う。レアでも豪快に周りを焦がして出される。予約を取ることがなかなかむずかしい。

実はブラジルのシュラスコ(巨大な肉塊を串刺しにして炉のなかで岩塩で焼く)、特にそのなかでもピカーニャ(サーロイン)はより美味と思うが、ブラジルは遠すぎる故割愛。表参道にあるバルバコアが本場にやや近いシュラスコが味わえる。

日本料理は別格。しかし旅行先での日本料理はもったいない。せっかくの機会には当地グルメを楽しみたい。日本料理はやはり日本が一番です。

同好会等 短期予定表

同好会・行事	12月 (ニュース掲載月)					1 月 (予定)					世 話 人 (問合せ先)	
	日	曜	時 間	場 所	備考	日	曜	時 間	場 所	備考		
ウォーキングの会	—	—	—	—		29	日	9:00～	金山調整池		高橋正	042-309-3407
郷土史の会	—	—	—	—		—	—	—	—		江藤	042-391-4076
テニス同好会	18	日	9:00～11:00	運動公園A		15	日	13:00～15:00	久米川コート3		田島	042-396-7676
	25	日	9:00～11:00	運動公園A	予備日	22	日	9:00～11:00	運動公園A	予備日		042-396-7676
囲碁同好会	17	土	13:00～	市民センター別館		—	—	—	—		高鷺	042-394-2336
カラオケ同好会	10	土	19:30～	カラオケランドブー		14	土	19:10～	カラオケランドブー		内藤	042-393-5071
園芸の会	—	—	—	—		27	金	15:00～17:00	スポーツセンター		當摩	042-396-3033
麻雀同好会	17	土	13:00～	イトヨーカドー隣サロン園		—	—	—	—		小野	042-391-9523
音楽同好会	15	木	13:30～	恩多ふれあいセンター		—	—	—	—		高橋文	042-393-2676
俳句同好会	24	土	14:00～	「丸藤」2階		—	—	—	—		井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	16	金	9:00～	飯能GC	有志	—	—	—	—		石川	042-394-4702
雑学講座	10	土	14:30～17:30	サンパルネ	映画会	—	—	—	—		當間	042-391-6023

— : 対象月に開催予定無し * : ニュース編集時点で未定。詳細は世話人にお問合せ下さい。

編集局だより

○最近人身事故による影響で停車した電車の中に1時間以上もいたことがあります。いつ動くかもわからず、立ってもいたので、待つ時間は長く感じられたのですが、我慢するしかありません。ところが待つことより苦痛だったのは、すぐ隣にいた女子大生2人の延々と続くおしゃべりでした。これにはさすがに閉口しました。この状況を逆手にとって積極的に話を聞くのも悪くないと、半ば聞き耳を立てたものの、大学のこと、ボーイフレンドのこと、アルバイトのこと等々、彼女達の見事なまでに個人的な話は自分にとってはつまらないものでした。電車の中で話すのはまずいでしょうと言いたくなるようなことも平気で話しています。その無神経さには、ただただ哑然。「電車の中で化粧する女」と同質なののでしょうか。周囲に人がいることなど全く気にしないのでしょうか。電車が動き出した時は本当にほっとしました。人と連れだった時に電車に閉じ込められても節度ある態度だけは守りたいものです。ただ周りの人が興味津々、感心してもらえるような会話でもできれば話は別ですが。

○次号の原稿締め切りは12月23日(金)です。よろしくお願いいたします。(中村)

fax: 042-391-0581 email: mym-naka@u01.gate01.com

俳 壇

一本を金に染め上げ古銀杏 出田 麦穂
 背高の皇帝ダリア冬めきぬ 菊田 一平
 オランダの葉巻くゆらせ冬帽子 幸田 瑞雄
 帝政の名残りいくつも枯木立 幸田 瑞雄
 霜置きし菊の葉裏に天道虫 小亀 稻生
 朝まだき霜の花咲く菊畑 小亀 稻生
 紅葉よし京言葉よし古都の旅 小永井 哲哉
 暮れなずむ秋の京都で伏見酒 小永井 哲哉
 小春日をはさんで閉ざす文庫本 高部 糸行
 病み上がり意欲かき立て北風に立つ 高部 糸行
 見下ろせば臨海の森紅葉映ゆ 戸田 梟
 銀杏を拾う翁に風強し 戸田 梟
 吹溜まる木の葉濡らして今朝の露 内藤 慎
 天高く焼そば香る露店かな 内藤 慎
 初めての晴着にはしゃぐ七五三 丸本 北窓
 声高に連れとおるたる霜夜かな 丸本 北窓
 巴御前駆けたる里や木の葉散る 八木 竜湖
 ゆく秋の城址の町を見はるかず 八木 竜湖
 立冬と聞きて読書を思ひ立つ 井垣 稻雀
 新蕎麦の青き実踊る石の臼 井垣 稻雀
 三本の手締めびたりと年の市 井垣 稻雀